

KFA4種委員会 コロナウイルス感染症対策 (2020.08.23版)

4種委員会が開催する大会等における活動について、高知県の指針、KFAガイドライン等に基づき、安全に大会等を実施するために留意点等を取りまとめたもの

1 感染対策責任者

- (1) 各チームは、「チーム感染対策責任者」を定め、KFAサッカー活動の再開に向けたガイドラインに基づき感染症拡大防止に取り組むこと。また、大会等に際しては、試合日ごとに「当日の感染対策責任者」を定め、大会会場到着時に健康チェックシート②・⑤を大会本部に提出すること
 - ・健康チェックシート②(参加チーム・当日用)
 - ・健康チェックシート⑤(参加チーム・観戦者当日用)
 - ・健康チェックシート①(参加チーム・2週間前から)は、「チーム感染対策責任者」が保管すること
 - ・健康チェックシートの②・⑤・①の保管期間は大会等終了後2カ月間とする。

2 事前の準備等

- (1) 以下の事項に該当する場合は自主的に参加を見合わせること
 - ① 体調が良くない場合(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)
 - ② 同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる。(PCR検査を実施し結果待ちの方がいる場合等)
 - ③ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- (2) 非接触式体温計を大会本部に準備するので、必要なチームは申し出ること
- (3) チーム内で、アルコール消毒液、液体石鹸等を会場に持参すること
- (4) 参加者は、マイタオル、マイボトルを持参し、他の人と共有させないこと
- (5) 会場内での飲食は極力控えること。飲み水は持参することとし、会場内の水道は手洗いのみの使用とすること
- (6) 試合会場使用時の注意事項、会場内駐車台数の制限については、その指示に従うこと

3 試合前

- (1) 休憩所の広さにはゆとりを持たせ、他の利用者と密になることを避けること(他チームとのチームテントの距離は概ね2m以上空けて設置すること)
- (2) 大会本部への挨拶は行わず、試合後も同様とする。
- (3) 大きな声での会話はしないこと
- (4) ミーティングの回数・時間を減らす、もしくは行わないこと
- (5) 競技中等、手洗いが難しい場合は、アルコール等の手指消毒剤を用意すること。
- (6) 選手は、ウォーミングアップ時にはマスクを外してもよい

4 試合中

- (1) ベンチの指導者・選手はマスクを着用し、適度な距離を保つこと
- (2) 相手チームとの挨拶・握手、円陣・ハイタッチは行わないこと
- (3) タオル・ドリンクボトルの共用や飲料水の回し飲みはしないこと
- (4) ベンチから大きな声での応援はしないこと

5 試合後

- (1) 相手チーム、審判員、相手ベンチへの挨拶は行わない。
- (2) 試合後は速やかに会場を出ること
- (3) 他チームの試合観戦はしないこと
- (4) ゴミは、密封した状態で持ち帰ること

6 応援の制限について

- (1) 観戦者(会場入りする人)は、試合に参加する選手の【保護者(親権者)】と【きょうだい】及び【選手の送迎者】とし、一般の会場応援は禁止とする。
また、観戦者の人数に制限がある場合はその指示に従うこと
- (2) チームテント(休憩所)に帯同する保護者は、3名以下とすること
- (3) 観戦者は、健康チェックシート⑤(参加チーム・観戦者当日用)で健康状態が確認された人とする。
- (4) 観戦者は、マスクを必ず着用し、声を出しての応援は禁止とする。
- (5) 観戦者は、密とならないように観戦者同士の距離を空けること(1m程度)
- (6) 観戦者は、当該選手の試合時間のみの観戦とすること

7 大会(試合)後にチーム参加者が新型コロナウイルス感染症を発症した場合

- (1) チーム代表者より第4種委員会に速やかに報告すること。また、行政機関の指示に従うこと。
- (2) 健康チェックシート①(参加チーム・2週間前から)の提供が必要となった場合は、「チーム感染対策責任者」は速やかに対応すること